



企画展示

「海の日と山の日」に因んで

7月21日（金）～9月20日（水）

「海の日」は、「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国家日本の繁栄を願う」として平成7年に制定されました。当初、7月20日を祝日とされましたが、平成15年からは7月の第三月曜日が祝日となり、今年も7月17日となっています。今回の企画展では、「歴史の海」「ロマンの海」「神秘の海」として所蔵資料から3分野に分けて書籍をリストアップしました。

「山の日」は、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」として平成27年から、8月11日が祝日となりました。今回の企画展では、「歴史の山」「山岳小説」「山に親しむ」として所蔵資料から3分野に分けて書籍をリストアップしました。

I 歴史の海 ~海を舞台とした歴史的転換点を読む~

海は、地球の全表面積の7割を占めています。人類は、古代よりこの海を通じて様々な「交流」をおこなってきました。時には、この「交流」は、大規模な武力紛争を伴う過激なものもあり、なかには歴史的転換点となった事件も多くあります。今回の企画展では、歴史的転換点となった海戦などを中心に11冊の所蔵本を展示しています。海が歴史にどのような舞台を提供してきたのか再確認を試みたいかがですか。

【ブックリスト】

1. ローマ人の物語6 ユリウス・カエサル編 (アクティウムの海戦) 塩野七生/著
2. 白村江 遠山美都男/著
3. 平家物語[5] 壇ノ浦の悲歌 森村誠一/著
4. コロンブスは何を「発見」したか 老川博一/著
5. 物語スペインの歴史 (レパント海戦) 岩根囀和/著
6. トラファルガル (トラファルガー海戦) ペレス・ガルドス/著
7. ツシマ (日本海海戦) ノビコフ・ブリボイ/著
8. 激録日本大戦争3 1巻真珠湾と太平洋戦争 原康史/著
9. 家族の樹ミッドウェー海戦終章 沢地久江/著
10. 海事史の舞台 別枝達夫/著
11. 世界の海事史 高林康一/著

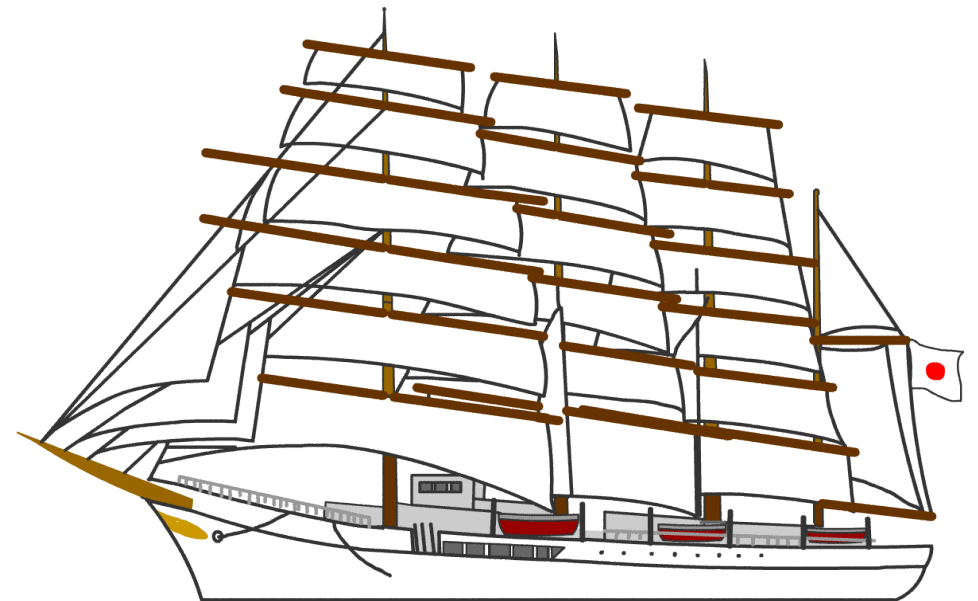


Ⅱ ロマンの海 ～小説から海に思いをはせる～

海を舞台にした代表的な小説を取り上げました。若かりし頃に読んだ方も含めてロマンの海を感じてください。また、近年、クルーズ船での船旅、マリンスポーツなど海洋レジャーが急速に普及しています。海のロマンに接する機会が多様化しています。クルーズ、ダイビングに関する本も展示してみました。

【ブックリスト】

4. 老人と海 ヘミングウェイ/著
5. 白鯨 メルヴィル/著
6. 決戦バルト海 ホーンブローワーシリーズ フォレストター/著
4. 世界史に消えた海賊たち 武光誠/著
5. 十五少年漂流記 ジュール・ベルヌ/著
6. 「客船史」を散歩する 柳原良平/著
7. 豪華客船物語 松井邦雄/著
8. 夢をかたちに 海輪光正/著
9. 最新世界の帆船 中村庸夫/著
10. 日本ダイビング紀行 望月昭伸/写真
11. エンジョイ・ダイビング 日本交通公社



Ⅲ 神秘の海 ～いまだ解明されていない多くの謎～

地球の海は、その成り立ちを含めて、いまだに解明されていないことが多くあります。また、海は生命誕生のゆりかごといわれていますが、そこに生息している生物の多くは判別されていません。これまでに人類は、この謎に果敢に挑戦してきました。その軌跡を辿ってみてください。

【ブックリスト】

1. 地球はなぜ「水の惑星」なのか 唐戸俊一郎／著
2. 海 小島敦夫／編
3. 日本の深海 瀧澤美奈子／著
4. 岩波講座 地球科学 岩波書店 1979.7
5. 海底下の2億年 P.ブリッグス／著
6. チャレンジャー号探検 西村三郎／著
7. 海洋の化学 岡部史郎／著
8. 海洋学入門 K.K. ツァキアン／著
9. 雑学海の神秘と不思議 中江克己／著
10. カンブリア紀の怪物たち サイモン・コンウェイ・モリス／著
11. 深海で生命の起源を探る NHK「サイエンス ZERO」取材班／編著
12. 水と生命の生態学 日高敏隆／編
13. 海流の贈り物 中西弘樹／著

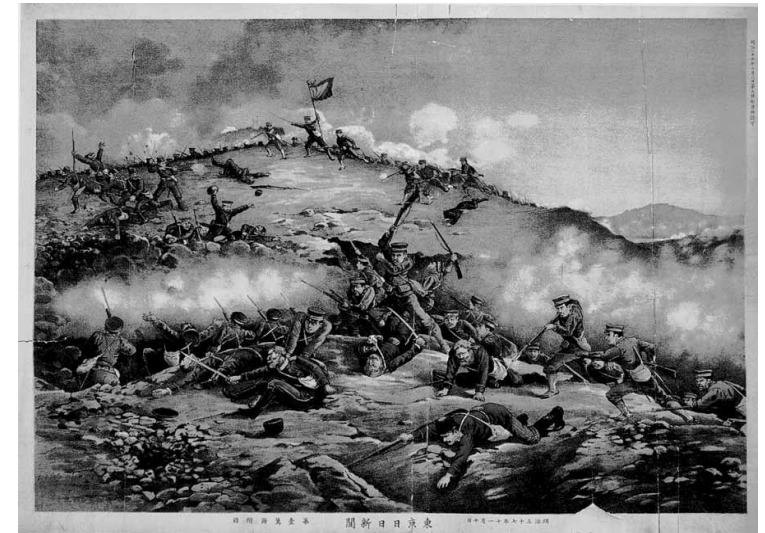


IV 歴史の山 ～歴史の舞台となった山～

山は、その険しさが故に人々の交流を妨げ、これまでの歴史で国や地域の境界線の働きをなしてきました。境界線は、必然的に人々の争いを誘うことになり、歴史的な事件の現場を多く提供しています。今回の展示では、歴史の舞台となった山に因んだ書籍を取り上げています。

【ブックリスト】

1. 手塚治虫の旧約聖書物語 2 十戒（シナイ山） 手塚治虫/[制作総指揮]
2. ローマ人の物語 2 ハンニバル（アルプス超え） 塩野七生/著
3. 逆軍の旗（天王山） 藤沢周平/著
4. 八甲田山死の彷徨（八甲田山） 新田次郎/著
5. 激録日本大戦争 乃木大将と日露戦争（203高地） 原康史/著
6. 栗林忠道硫黄島からの手紙（すり鉢山） 栗林忠道/著



V 山岳小説 ～あの有名作家も山を舞台に～

山は、その自然環境の厳しさや人間社会との隔絶性などにより、推理小説をはじめ多くの作品に格好の舞台を提供しています。みなさんがよくご存知の作家も山を舞台にした名作を残しています。そのなかで今回は、有名作家のいくつかをリストアップしてみました。

【ブックリスト】

7. 新田次郎全集 6 (孤高の人) 新田次郎/著
8. 凍 沢木耕太郎/著
3. 松本清張全集 4 (遭難) 松本清張/著
4. 堕ちた山脈 森村誠一/著
5. 氷壁 井上靖/著
6. 神々の山嶺 (いただき) 上・下 夢枕獏/著
7. 灰色の北壁 真保裕一/著
8. 北壁の死闘 ボブ・ラングレー/著
9. 遥かなり神々の座 谷甲州/著



VI 山に親しむ ～登山のABCから登山を極める～

登山といえば、昔は大学の山岳部を代表するような鍛えられた人間だけの孤高の世界という印象がありました。近年、登山環境の整備が進み、その情報が大量に出回ると、空前の登山ブームが訪れています。今回の企画展では、これから登山を始めたい人、登山技術の向上を図りたい人、様々な要望に答えられる書籍を用意しました。

【ブックリスト】

1. 日本百名山 深田久弥/著
2. 日帰り・1泊関東周辺週末山歩き
3. 3000m峰21座ルートガイド 中田真二/著
4. 房総のやまあるき 内田栄一/著
5. 女子のための週末登山 西野淑子/著
6. 日本の名峰 白簾史朗/著
7. 山で食べる 小池すみこ/著
8. 私設全国山小屋カタログ 山小屋愛好会/編
9. いつでも山を 田部井淳子/著
10. 山道具完璧メンテBOOK
11. 登山入門 野村仁/著
12. 山が楽しくなる地形と地学 広島三朗/著
13. ひとり歩きの登山技術 工藤隆雄/文
14. 中高年に贈るラクラク登山術 石丸哲也/文
15. 山で困ったときのテクニク 岩崎元郎/文
16. 日本山小屋ガイド 主要5山域の全264件を網羅

※以上の作品は全て貸出可能です ([ブックリストはこちらです](#))。